



津山さくらまつり

心魅せられ 春を彩る 桜花

4月1～15日 津山城(鶴山公園)ほか



幾重にも重なる石垣の美しさ、それを彩るように咲き誇る桜の花。「日本さくら名所100選」などに選定されている津山城(鶴山公園)を始めとして、衆楽園や城東町並保存地区、中心商店街でさまざまなイベントが開催され、10万499人が訪れました。今年は、津山ホルモンうどんなどB級グルメのブームもあり、きっと目もお腹も満足してもらえたことでしょう。

第18回 津山加茂郷フルマラソン全国大会

好天に恵まれ 完走めざす

4月18日 加茂町スポーツセンター スタート・ゴール



北は北海道から南は鹿児島まで、全国各地からフルマラソンに1,776人、ミニマラソンに396人が参加。ジョギングブームもあり、年々参加者は増えています。



加茂・阿波地域の自然の中を、地域の皆さんの温かい声援とおもてなしを受けて、ランナーたちは42.195kmを走り抜けました。

2時間31分44秒の大会新記録を出した山本泰明さん(岡山市)の妻・早苗さんは「数日前にアキレス腱が痛いと言っていたので最後まで走れるかどうか心配していましたが、いい記録が出て本当によかったです」と、ほっとした様子で夫のゴールを喜んでいました。



春の交通安全県民運動推進大会

交通安全 いのちのルール

4月6日 津山文化センター

4月6～15日「ゆずりあう 心で走る 岡山路」をスローガンに行われた春の交通安全県民運動。初日に開催された推進大会には約350人が出席し、事故のない安全・安心な社会を願い、交通安全への意識を高めました。

津山警察署白バイ隊員などへの花束贈呈や津山市交通安全母の会による決意表明の後、みゅーじかる劇団「きんちやい座」の交通安全劇も上演されました。その中で、津山保育園児が交通安全ソング『いのちのルール』に合わせ、可愛らしい歌と踊りを発表。「交通ルールはいのちのルール」とルールを守ることの大切さをアピールしました。

中央公民館開館式

中央公民館の新たなスタート

4月1日 中央公民館

県北の社会教育施設として、29年間地域の人々に親しまれてきた「津山婦人青年の家」。岡山県から津山市に譲渡され、4月1日から生涯学習の拠点「中央公民館」としてスタートしました。各種学習活動、ミーティング、研修などにご利用ください。

利用時間 午前8時30分～午後10時

休館日 年末年始

利用施設など 研修室(大小8室)、調理室、体育館、グラウンド

問い合わせ先 中央公民館(大谷) ☎24-5111

